

うちの田んぼに潜む大物を掘り起こせ！

ハッタミミズをご存知でしょうか？日本最長のミミズです。

ここ1、2年、テレビ・ラジオや新聞でもよく取り上げられています。

現在のところ、滋賀県甲賀市で見つかった92cmが日本記録です。

しかしそこに、ハッタミミズの本家、石川・河北潟から挑戦状が！

そこでこのたび、全国的な分布調査を兼ねて「全国ハッタミミズ・ダービー」を開催することにいたしました。

皆様のご参加をお待ちしております。

これが糞塊だ！

- ★糞粒の直径1~2mmほど。
- ★ビーズのように連なっている部分がある。

これがハッタミミズだ！

- ★頭はつくしのような形
- ★はかま（環帯）は目立たない
- ★黒ずんだ赤紫色
- ★たいへんよく伸びる

- ・見つかる場合はほとんどが、田んぼか、かつて田んぼだったところ（放棄水田、ハス田など）です。粘土質の湿った田んぼを好むようです。土水路の底をさらうと出てくることもあります。
- ・これまで、石川県の河北潟周辺、福井県の三方湖周辺、そして滋賀県・琵琶湖集水域の広い範囲から見つかっています。さらに北海道、奈良、大阪などからも未確認情報が…。

開催期間

2015年5月1日～11月30日

応募方法

長寸部門



★ハッタミミズの長さを競います。

★定規やスタッフを比較対象物として、頭をつまんでぶら下げ、伸び切ったところで写真撮影してください。

チャンス！

- ・土水路や江（ヒヨセ）の溝さらいをするとよく出てきます。
- ・真新しい糞塊の周りを深さ10～20 cmまで掘るとよく出てきます。

注意！ ハッタミミズは乱暴に扱うとすぐに切れてしまいます。切れた場合には連続した部分の長さしか記録として認められません。

大糞塊部門

★ハッタミミズの糞塊の長径を競います。

★糞塊を見つけたら、定規やスタッフなど比較対象物とともに写真を撮影してください。

★ハッタミミズの糞塊であることを確認するため、糞粒の形がわかるようクローズアップした写真を添えてください。



チャンス！

- ・糞塊は、田んぼに水があるときには畦に、水がないときには稲株周りなどによく出ます。



・ご自分の田んぼ以外で糞塊を探すときは、農道などから見える範囲だけで探し、決して田んぼの中に立ち入らないようお願いします。

・ご自分の田んぼ以外でハッタミミズを掘るときは、必ず事前に田んぼの所有者の了解を得てください。

両部門とも、写真に

1. 長さ（糞塊の場合には長径）
 2. 撮影年月日
 3. 応募者のお名前
 4. 採集地の市町村・地区名
- を添えて、下記のご応募・お問い合わせ先までメールあるいは郵送でご応募ください。

ハッタミミズかどうか不明でも、「もしや？」と思ったらまずはご一報ください。最寄りのスタッフが確認に上がります。

表彰

長寸部門、大糞塊部門ともに、優勝者に賞状と賞品を贈呈します。

また、両部門とも抽選で1件に、ラッキー賞を贈呈します。あまり大きくなくても、まずはご応募を！

さらに、市町村単位での新発見には、新産地特別賞を贈呈します。

*これまでにハッタミミズの生体が確認されている市町村は、石川県金沢市、津幡町、かほく市、滋賀県大津市、高島市、長浜市、米原市、彦根市、東近江市、草津市、甲賀市、福井県若狭町のみです。

ご応募・お問い合わせ先

電子メール：drawida@lbm.go.jp

郵送・電話

〒525-0001 滋賀県草津市下物 1091 番地
滋賀県立琵琶湖博物館 ハッタミミズ係
電話：077-568-4812 FAX：077-568-4850

〒929-0342 石川県河北郡津幡町北中条ナ 9-9
NPO 法人河北瀉湖沼研究所 ハッタミミズ係
電話：076-288-5803 FAX：076-255-6941

全国ハッタミミズ・ダービー実行委員会
会長：渡辺弘之（京都大学名誉教授）
実行委員長（石川）：高橋奈苗（河北瀉湖沼研究所）
実行委員長（滋賀）：金尾滋史（琵琶湖博物館）
分子系統調査委員：南谷幸雄（横浜国立大学）
事務局長：大塚泰介（琵琶湖博物館）